

IoTセンサーによる構造物の遠隔監視システム（LIRIS）

NETIS登録番号：KT-200126-A

構造物のモニタリングに特化したクラウドサービス

自立的に作動する光学ストランドセンサと傾斜計によって計測したデータを、インターネット経由でクラウドサーバーに送信し、構造物の変形を遠隔で監視するレンタル商用サービスである。

【特徴】

- 1) センサーとデータ収集装置、通信装置、バッテリーが一体型となった専用のIoTセンサーにより、構造物の挙動を遠隔監視する一連のパッケージとしてシステムが構築されている。設置直後から測定・記録が可能となる「機動性」が特徴
- 2) 「動的な計測」によって、インターバル計測では実現できなかった、橋梁など活荷重の影響を大きく受ける構造物のモニタリングが可能。SMS通信モジュールを併設することにより、管理基準値の超越時にはリアルタイムにアラートメールを発信し、1時間ごとの計測データを専用サーバーに自動アップロードする。
- 3) インターネット接続環境があれば、専用のデータ管理ツールSafeWorksからの専用サーバーにアクセスし、ユーザーの自由なタイミングで計測データの閲覧、データのダウンロードが可能である。
- 4) 構造物専用に構築されたレディーメイドシステムにより、長期間モニタリングとのコストダウンを両立できる

